



# 一人ひとりが 交通事故のない まちづくりを意識する。

大きな交通事故が起きると、テレビでニュースとして放送され、その悲痛さが叫ばれる中、実際に小諸でも交通事故が起きています。

はじめから交通事故を起こすことを前提に自動車や自転車の運転をする人はいません。しかしながら、現実には交通事故が起き、尊い命が失われてしまうケースがあります。日常の暮らしの中に誰もが陥る可能性のある落とし穴は、自分もしくは相手の人生を左右する事態になります。

「誰も見ていないから」や「ちょっとなら」などの一瞬の油断が一生を左右する事故に発展してしまうことを改めて考えることは、交通事故を未然に防ぐことにつながります。

交通事故のないまちづくりに必要なことは、「一人ひとりが事故を起こさない意識を持つこと」、「常に自分の周りの状況は変化し